



ばらばらで一緒

～美香保中だより～

発行 札幌市立美香保中学校

住所 東区北17条東6丁目1-1

電話 (011)-711-8151



「大航海 ～新たな船出～」

3学年

初夏の爽やかな風が校庭を吹き抜ける季節となりました。保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動を温かく支えていただき、心より感謝申し上げます。

さて、5月20～22日の3日間、3学年は修学旅行に行ってきました。出発前の楽しみと緊張が混ざったような表情と、帰ってきたときの少し疲れた、しかしどこか誇らしげで一回り大きくなったような背中が、この旅の充実ぶりを物語っていました。

今回の修学旅行に向けて、生徒たちは「大航海」を学年スローガンに掲げ、入念な準備を進めてきました。特に初日に実施した盛岡市の自主研修では、計画通りにいかないトラブルや、予想外の出来事も多少ありましたが、そこで立ち止まるのではなく、班の仲間と言葉を交わし、知恵を出し合って臨機応変に解決していく姿が随所に見られました。また、訪問先での挨拶や公共のマナー、時間を守る意識など、学校の外に出て初めて発揮された『最高学年としての自覚』は大変立派なものがあり、これまでの成長を大いに感じる事ができました。学校という日常を離れ、仲間と寝食を共にしたこの数日間は、教科書では学べない『一生の宝物』になったに違いありません。互いの新たな良さを発見し、認め合うことで、学年の絆はより深く、強固なものへと紡がれました。

修学旅行という大きな行事を終え、3学年としての中学校生活も中盤へと向かいます。運動部の生徒にとって最大目標としてきた中体連も明日から始まります。そして一人ひとりの未来を切り拓く進路実現への挑戦が始まっています。旅先で見せてくれた主体性、仲間を思いやる優しさ、そして困難を笑顔で乗り越えるチームワークがあれば、これからのどんな壁も必ず乗り越えていけると確信しています。

最後になりましたが、事前の体調管理や準備、そして当日を安心して迎えるための温かい送り出しなど、多大なるご協力をいただきました保護者の皆様に、学校職員一同、深く御礼申し上げます。一回り逞しくなった子どもたちの次なる挑戦を、今後とも共に見守り、励ましていただければ幸いです。

募集中

—お願いします—



『みかほっ子応援団』へのご登録のお願い

6月5日にすぐーるにてご連絡しましたが、みかほっ子の学び・成長を支えたい保護者・地域の方が集まって「みかほらしいコミュニティ・スクール」の求めに応じて教育活動を支援していく『みかほっ子応援団』へのご登録をお願いしております。

応援団のすぐーるに登録いただいた方には、「〇〇に協力できる方を募集します」というような形で呼びかけさせていただいたり、活動の様子を配信させていただいたりすることを考えています。

「みかほっ子を応援したい。」という思いをもっている保護者の方がたくさんいるということ自体が、みかほっ子の大きな励みとなります。ぜひともご登録をよろしく願いいたします。

5月20日から22日まで3年生が修学旅行を行いました。その様子を生徒作文で御紹介します。

『修学旅行を終えて』



中学生3年生となり、2泊3日の修学旅行は緊張や不安が多くあったが、それよりも修学旅行に行くのが楽しみだった。

修学旅行当日では、JRに乗っている時にみんなと話したり、先生とゲームやお話をしたりして、楽しく、あっという間についた。

自主研修は、始めから道に迷ってしまい、ご飯を食べるのが遅くなってしまったが、それでも班のメンバーで楽しみながら歩き、不安も大きかったけれど、なんとか目的地について、今思えば楽しかった。そして一日目と二日目のどちらも部屋がとっても楽しくて、みんなでふざけ合ったり、ギリギリまで起きていたりして、思い出に残っている。また、三日目の最後にアスパムでお土産を買った。色々なお菓子があって、たくさん悩んで三回もお会計して自分の納得いくような買い物をすることができた。

今回の修学旅行を通して、友達との仲が大きく深まった。楽しいことだけではなく、大変なこともたくさんあったが、それも全部含めて最高の思い出となった。また、修学旅行はあいさつや感謝の大切さを改めて感じる事ができたから、これからの中学校最後の少ない時間に生かしていきたい。

いよいよ中体連の季節を迎えます。

これまで仲間とともに積み重ねてきた練習の成果を発揮する時です。試合では結果だけではなく、最後まであきらめず挑戦する姿や、仲間を支え合う姿にも大きな価値があります。これまでの努力に自信をもち、一人ひとりが最高のパフォーマンスを発揮できることを願っています。

今年度、中体連に参加する部活を代表して、女子硬式テニス部の部長の思いをお伝えします。

女子硬式テニス部 部長



女子テニス部は、31人という大人数で中体連に臨みます。その中で試合に出場する人も、しない人も一つのチームとして、取り組んでいきたいと思っています。

私たちの目標は、「最後まであきらめずにボールを追い、粘り強いプレーをする」ことです。私は「テニスは、コートにボールを入れ続けられた人の勝ちだ」と教わり、その通りだと思っています。どんなボールも足を止めずに最後まで追いかけていきたいと思えます。

3年生は中体連を終え、引退します。これからは、新しいチームの活動に思いを繋げるために、悔いのないよう最後の大会に挑みます。また、3年間お世話になった方々への感謝の気持ちも忘れずに全力で頑張ります。

応援よろしくお願ひします。

生徒会活動～中体連応援企画～

今週からいよいよ中体連が始まります。そこで、生徒会役員が中心となって、中体連に出場する選手たちを応援する企画を実施しています。今年度は、選手の意気込みや練習風景の動画を放送することに加え、CANDY TUNEの「倍倍 FIGHT」という曲に合わせて、学年ごちゃまぜの選抜チームや各学級でワンフレーズずつ踊り、それらをつなぎ合わせた応援ダンス動画を作り、放送しました。出場する選手と応援してくれる全校生徒のお互いの顔が見える企画となり、より全校の繋がりを意識することができたようです。77期生徒会では、“ブレイクスルー”を合言葉として、今後も学年関係なく交流できる、繋がりを意識した活動に取り組んでいきます。

